

檜葉町駐在現地確認概要(平成29年7月31日～8月4日)

| 確認日 | 確認目的 | 確認箇所 | 確認状況 | プラント関連 パラメータ |
|-------|------------------------------|------------------------------|---|-----------------|
| 7月31日 | 3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバーの設置状況の確認 | 1、2号機開閉所 3号機原子炉建屋西側ヤード | <p>○3号機の使用済核燃料プールからの燃料取り出しに向け、原子炉建屋上部を覆うドーム状の屋根カバーの設置作業が開始されたことから、その状況を確認した。 ドーム屋根は全部で16個の部材に分かれ、このうち1個がクレーンによりつり上げられ、スライド架台の北側に設置された。つり上げは朝6時半頃より開始され、7時半頃に設置が完了した。 作業は遅延やトラブルが発生することなく、順調に行われたことを確認した。</p> | 8時10分現在 |
| 8月1日 | G5タンクエリアの雨水移送配管の設置状況の確認 | G5タンクエリア | <p>○G5タンクエリアの雨水移送配管の設置状況を確認した。 G5タンクエリアはエリア西端に雨水集水ピットがあり、当該エリアの雨水を集水する耐圧ホース及び雨水回収タンクへ移送する耐圧ホースが設置されていた。 これら配管の設置状況について、計画と相違ないことを確認した。</p> | 11時10分現在 |
| 8月2日 | 3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバーの設置状況の確認 | 3号機原子炉建屋西側ヤード 3号機原子炉建屋前高台 | <p>○7月31日から実施されている、3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバーの設置状況について、現場確認を行った。 ドーム屋根の部材16個のうち2個目がクレーンでつり上げられ、スライド架台の南側に設置された。その後、当該部材と架台の北側に設置した部材を接続する作業が行われた。 作業は遅延やトラブルが発生することなく、順調に行われたことを確認した。</p> | 9時01分現在 |
| | 6号機燃料プール冷却浄化系ポンプ誤停止に係る対応状況確認 | — | <p>○6月5日に発生した6号機燃料プール冷却浄化系ポンプの誤停止に関し、停止後、運転員が独自の判断でポンプを再起動させたことへの対策について、聞き取りした。 対策として、事例検討会等で不具合発生時に立ち止まり問いかける姿勢の重要性を再教育するとともに、不具合発生時の対応について再確認したとのことであった。また、社内の共有データベースに重要事項として当該事案を登録し、運転員間の情報共有を図ったとのことであった。</p> | |
| 8月3日 | フランジタンク切断作業の状況確認 | 定検資材倉庫(フランジタンク解体作業場) | <p>○フランジタンク解体片の切断作業について、現場確認を行った。 切断作業は側面板と天板の2ラインで分かれていた。側面板は建屋東側から搬入して比較的大型の切断機で切断され、天板は建屋西側から搬入して比較的小型の切断機で切断されていた。切断作業は24時間体制で行われているとのことであった。 切断箇所周辺をゴム板で覆うなどの飛散防止対策や被ばく防止対策を行いながら、作業を進めていることを確認した。</p> | 11時58分現在 |
| 8月4日 | 輸送貯蔵兼用キャスクの設置状況の確認 | 乾式キャスク仮保管設備 | <p>○8月4日、2回目の共用プール建屋から乾式キャスク仮保管設備への輸送貯蔵兼用キャスクの移送作業が行われたことから、乾式キャスク仮保管設備にて当該キャスクをコンクリートモジュールへ収納する作業を確認した。 当該キャスクは、クレーンによりつり上げられ、コンクリートモジュールに収納された。計画どおり作業が行われたことを確認した。</p> | 10時43分現在 |

※プラント状況については、プラント関連パラメータをご参照ください。